

家畜衛生だより 平成28年6月号外

【韓国における豚コレラの発生について】

韓国の農林畜産食品部より、6月28日（火）、済州市の豚繁殖農場で豚コレラの発生が確認された旨の情報提供がありました。

韓国における本病の発生については、2013年11月28日の発生以降、3年ぶりとなりますが、済州島においては約18年ぶりの本病発生事例となります。

我が国においては、平成4年の最終発生を確認後、平成19年4月に本病の清浄化を達成し、平成27年5月にはOIEより豚コレラ清浄国の認定を受けていますが、これから夏季休暇の時期を迎え、人・物の移動が盛んになる事に伴い、我が国への本病ウイルスの侵入リスクが高まる事が危惧されています。

つきましては、本病ウイルスを侵入をさせないために、飼養衛生管理基準の遵守の徹底をお願いします。

豚コレラとは

豚コレラウイルスにより起こる豚、いのししの熱性伝染病で、強い感染力と高い致死率が特徴です。感染豚は唾液、涙、糞尿中にウイルスを排泄し、感染豚や汚染物品等との接触等により感染が拡大します。治療法はなく、発生した場合の家畜業界への影響が甚大であることから家畜伝染病予防法で法定伝染病に指定されています。

連絡先

紀北家畜保健衛生所

TEL 073-462-0500

紀南家畜保健衛生所

TEL 0739-47-0974

東牟婁支所

TEL 0735-58-1481

